

地元小学生が大役担い頑張ります！！

東海道《保土ヶ谷宿》魅力発見☆シリーズ第3弾

たちばな かぐら

『橘樹神社 神楽でござる！2014』

横浜市岩間市民プラザでは、2012年、本館が所在する旧東海道・保土ヶ谷宿ゆかりの地・保土ヶ谷区の魅力発信とアピールを目的に、保土ヶ谷区に昔から続く寺社や名所・旧跡などの「歴史遺産」を活用し、『東海道《保土ヶ谷宿》魅力発見☆シリーズ』を企画しました。

昨年に引き続き、今年も『橘樹神社 神楽でござる！2014』と題し、保土ヶ谷でも歴史ある橘樹神社の神楽殿にて、平成26年10月25日（土）に神楽を上演いたします。

演者と講師を務めるのは、横浜市を中心に伝統芸能の普及活動を行っている特定非営利活動法人里神楽・神代神楽研究会。地元の子どもたちも出演します。当日は骨董市や保土ヶ谷今昔写真展なども開催予定、地域の方々と協力して作り上げるイベントとなっております。

1 公演名

東海道《保土ヶ谷宿》魅力発見☆シリーズ
岩間市民プラザpresents 『橘樹神社 神楽でござる！2014』

2 日 時

平成26年10月25日(土) ※小雨決行、荒天の場合26日(日)に順延
11:00～ 神楽「神劍幽助」(しんけんゆうじょ) 刀鍛冶のお話です。
13:00～ 神楽「敬神愛国」(けいしんあいこく) おめでたく楽しい演目です。

3 会 場

橘樹神社 神楽殿 (横浜市保土ヶ谷区天王町1-8-12)

4 出演者

特定非営利活動法人里神楽・神代神楽研究会、近隣地域児童ほか

5 料 金

無料

6 主 催

主催：横浜市岩間市民プラザ（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
協力：橘樹神社、天王町商店街協同組合、ほどがや 人・まち・文化振興会
後援：横浜市文化観光局、保土ヶ谷区、神奈川新聞社、tvk、ラジオ日本、FMヨコハマ、
横浜市ケーブルテレビ協議会



昨年開催『神楽でござる！2013』の様子

出演者について



特定非営利活動法人

里神楽・神代神楽研究会 (さとかがら・しんだいかぐらけんきゅうかい)

伝統芸能の指導や神楽師の育成など、地元横浜市を中心に活動中。昨年夏シンガポールに支部を開設し、11月に公演を行う。郷土芸能の普及のため、幅広く活動中。代表:加藤俊彦。

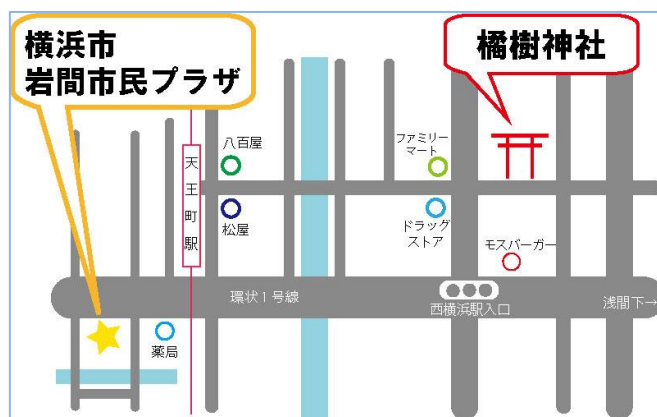
■ホームページ『里神楽・神代神楽研究会』で検索。



会場概要

橋樹神社 (たちばなじんじや)

文治二年(1186年)の創建と伝えられる。京都の祇園社(現在の八坂神社)の御祭神・スサノヲノミコトの御分霊を、勧請奉祀した。長い歴史の中で『祇園社』『牛頭天王社』『天王宮』など社名が変わり、大正10年、正式に現在の社名になる。明治天皇の東京行幸の際には、浄地として内侍所を奉安した。現在、節分や6月の例大祭など毎年の祭事には、たくさんの人でにぎわう。また、七五三や結婚式で参詣する人も多く、良き日を迎える神社としても親しまれている。



■住所

横浜市保土ヶ谷区天王町1-8-12

■交通のご案内

相模鉄道『天王町駅』から改札を出て左折。直進し、橋を渡りファミリーマート向かい。徒歩約5分。

そのほか関連イベント

当日、橋樹神社境内では地域の団体によるイベントも開催されております。

- 『天王町シルクロード アンティークバザール』『ほどがやの名店』など
- 『ほどがや今昔写真展』天王町界隈の今と昔を写真で比較！

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。取材の際は、事前にご一報ください。

お問い合わせ先

横浜市岩間市民プラザ 館長 石野 克彦

横浜市岩間市民プラザ 担当: 天野、草野

Tel 045-337-0011